

商品名 プランルカスト錠225mg「AFP」 医薬品基本情報

薬効	4490 その他のアレルギー用薬	一般名	プランルカスト水和物錠
英名	Pranlukast AFP	剤型	錠
薬価	24.40	規格	225mg 1錠
メーカー	アルフレッサ ファーマ	毒劇区分	

プランルカスト錠225mg「AFP」の効能・効果

気管支喘息、アレルギー性鼻炎

プランルカスト錠225mg「AFP」の使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 長期ステロイド療法	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

プランルカスト錠225mg「AFP」の副作用等

1. ショック、アナフィラキシー、血圧低下、意識障害、呼吸困難、発疹、白血球減少、発熱、咽頭痛、全身倦怠感、血小板減少、紫斑、鼻出血、歯肉出血、出血傾向、黄疸、著しいAST上昇、著しいALT上昇、肝機能障害、咳嗽、胸部X線異常、好酸球増加、間質性肺炎、横紋筋融解症、筋肉痛、脱力感、CK上昇、血中ミオグロビン上昇、急性腎障害	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
2. 好酸球性肺炎	記載場所	重大な副作用
	頻度	0.1%未満
3. 過敏症、多形滲出性紅斑、ふるえ、けいれん、興奮、不安、筋肉痛、四肢痛、こわばり、CK上昇、尿量減少、排尿障害、BUN上昇、脱毛、生理不順、乳房腫脹、乳房硬結、乳房痛、女性化乳房	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
4. 発疹、そう痒、頭痛、眠気、めまい、嘔気、腹痛、胃部不快感、下痢、ビリルビン上昇、AST上昇、ALT上昇	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満

5. 蕁麻疹、不眠、しびれ、味覚異常、嘔吐、胸やけ、食欲不振、便秘、腹部膨満感、口内炎、舌炎、舌しびれ、不整脈、頻脈、心房細動、期外収縮、動悸、潮紅、アルカリホスファターゼ上昇、関節痛、蛋白尿、尿潜血、頻尿、胸部絞扼感、発熱、浮腫、倦怠感、トリグリセリド上昇、出血、好酸球増多、咽喉頭異常感、口渇、耳鳴、尿沈渣陽性

記載場所 その他の副作用

頻度 0.1%未満

6. Churg－Strauss症候群様の血管炎、しびれ、四肢脱力、発熱、関節痛、肺浸潤影、血管炎症状

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

7. うつ病、自殺念慮、自殺、攻撃的行動、精神症状

記載場所 使用上の注意

頻度 頻度不明

プラシカスト錠225mg「AFP」の相互作用

1. 薬剤名等：CYP3A4によって代謝される薬剤

発現事象 本剤及びこれらの薬剤の血中濃度が上昇

投与条件 -

理由・原因 本剤はin vitro試験でCYP3A4により代謝され、これらの薬剤の代謝を競合的に阻害

指示 注意

2. 薬剤名等：CYP3A4を阻害する薬剤

発現事象 本剤の血中濃度が上昇

投与条件 -

理由・原因 in vitro、in vivo試験でこれらの薬剤により本剤の代謝が阻害

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』